

一般競争入札の参加者の資格等の告示

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。以下「令」という。）第167条の5第1項及び第167条の5の2の規定に基づき、一般競争入札に参加する者に必要な資格並びに資格審査申請の時期及び方法等について、次のとおり告示する。

令和7年9月4日

長崎県教育庁長崎県埋蔵文化財センター所長 寺田 正剛

1 一般競争入札に付する事項

令和7年度早岐川河川改修工事に伴う早岐瀬戸遺跡発掘調査出土遺物整理業務委託

2 競争入札に参加することができない者

- (1) 令第167条の4第1項の各号のいずれかに該当する者。なお、被補助人、被保佐人又は未成年者であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同項第1号の規定に該当しない者である。
- (2) 令第167条の4第2項各号のいずれかに該当すると認められる者のうち、3年を限度として知事が定める期間を経過しないもの又はその者を代理人、支配人その他の使用人若しくは入札代理人として使用する者
- (3) 競争入札参加資格審査申請書及び添付書類に故意に虚偽の事実を記載した者
- (4) 営業に関し、許可、認可等を必要とする場合において、これを得ていない者
- (5) 原則として1年以上の営業実績を有しない者
- (6) この告示の日から入札の期日までの間において、指名停止の措置を長崎県から受けている者又は受けることが明らかである者
- (7) この告示の日から入札の期日までの間において、長崎県が行う各種契約等からの暴力団等排除要綱に基づき排除措置を受けている者又は受けることが明らかである者

3 競争入札参加者の資格要件

競争入札参加資格審査申請書の提出期限の日から落札決定の日までの間において次の条件をすべて満たすものとする。ただし、配置技術者に関する条件中の技術者の専任については、本契約締結日からとする。

- (1) 長崎県内に本店又は支店等を有し、当該支店等に常勤の従業員を雇用していること。
- (2) 過去において、国又は地方公共団体や民間企業との間に埋蔵文化財出土遺物整理業務（遺物実測やデジタルトレース業務を含む）の契約を締結し、履行完了した実績があること。
- (3) 配置技術者に関する条件は以下のとおりである。

配置技術者に関する条件	次の条件をすべて満たす技術者を専任で配置できること。	
	種類	調査員（常駐）4人
	国籍資格等	条件なし
	遺物整理経験	大学若しくは大学院で考古学その他これに類する学科目を専門に修める課程を修了した者、かつ埋蔵文化財遺物整理の経験がある者（作業員としての経験を除く）で、近世陶磁器の器種等の分類及びエクセルによるデータ入力・編集ができる技量を有する者 なお、調査員のうち1人は、近世陶磁器の整理から報告書執筆・編集までの経験がある者とする。
その他	自社社員であること。	

#### 4 競争入札参加者の資格及び審査

- (1) 競争入札参加者の資格は、令第 167 条の5第 1 項及び第 167 条の5の2に定める要件に基づき、(2)に掲げる事項について審査し決定する。
- (2) 審査事項
  - ア 年間売上高
  - イ 営業年数
  - ウ 従業員数
  - エ 財務比率（純利益、固定長期適合率及び流動比率）
  - オ 3の(1)から(3)に定める要件

#### 5 入札を希望する者の資格審査申請の方法等

##### (1)申請の時期

この告示の日から令和7年9月16日（火）までの間（県の休日を除く。）の午前9時から午後5時までとする。

##### (2)申請書の入手方法

競争入札参加資格審査申請書（様式第1号。以下「申請書」という。）は、この告示の日から(5)に掲げる場所において、競争入札参加資格を得ようとする者に交付する。なお、県のホームページから入手することもできる。

##### (3)申請書の提出方法

入札に参加しようとする者は申請書（様式第1号）に次の書類を添え、(5)に掲げる場所に持参もしくは郵送し提出すること。

- ア 誓約書（様式第1-1号）
- イ 営業概要書（様式第1-2号）
- ウ 委任状（様式第1-3号）
- エ 法人にあっては登記簿謄本（履歴事項全部証明書）
- オ 個人にあっては次の(ア)及び(イ)
  - (ア) 本籍地の市町村長が発行する身元（分）証明書及び住所地の市町村長が発行する住民票
  - (イ) 法務局が発行する成年後見登記制度における登記事項証明書又は登記されていないことの証明書
- カ 法人にあっては、前事業年度の決算報告書のうち貸借対照表及び損益計算書
- キ 個人にあっては、前年度の確定申告書のうち貸借対照表及び損益計算書
- ク 県税に関し未納がないことを証する証明書
- ケ 消費税及び地方消費税課税業者にあつては、消費税及び地方消費税の未納がないことを証する証明書
- コ 印鑑届（様式第2号）
- サ 埋蔵文化財出土遺物整理業務委託に関する業務経歴書（様式第3号）
- シ 埋蔵文化財出土遺物整理業務委託に係る受託調査員名簿（様式第4号）
- ス 埋蔵文化財出土遺物整理業務委託に係る受託調査員経歴書（様式第5号）

##### (4)申請書等の作成に用いる言語

- ア 申請書は、日本語で作成すること。なお、その他の書類で外国語で記載のものは、日本語の訳文を付記し、又は添付すること。
- イ 申請書のうち、金額欄については、出納官吏事務規程（昭和22年大蔵省令第95号）第16条に基づき定められた外国貨幣換算率により日本国通貨に換算し、記載すること。

##### (5)申請書の入手先、提出場所及び申請に関する問合せ先

(住所) 〒811-5322 長崎県杵岐市芦辺町深江鶴亀触515番地1

(名称) 長崎県教育庁長崎県埋蔵文化財センター

(電話) 0920-45-4080 (直通)

## 6 資格審査結果の通知

資格審査結果通知書により通知(郵送)する。

## 7 資格の有効期間

入札参加資格の有効期間は、この告示に基づき資格を取得したときから当該入札日までとする。

## 8 資格審査申請事項の変更

入札参加資格を有する者は、当該資格の有効期間中に次に掲げる事項について変更があったときは、遅滞なく資格審査申請事項変更届(様式第6号)を提出しなければならない。なお、埋蔵文化財出土遺物整理業務委託に係る受託調査員名簿の変更は認めない。

(1)商号又は名称

(2)所在地

(3)代表者

(4)資本金(法人の場合)

(5)使用印鑑

(6)委任事項

(7)電話番号

(8)県内支店又は県内事業所の廃止又は新設に伴う常勤の従業員数

## 9 資格の取消し等

(1)競争入札参加者の資格を有する者が、2の(1)又は(7)に該当するに至った場合においては、当該資格を取り消す。

(2)競争入札参加者の資格を有する者が、2の(2)に該当するに至った場合においては、当該資格を取り消し、又は3年を限度として競争入札に参加させない。その者を代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用する者も同様とする。

(3)資格取消等の通知

競争入札参加者の資格を取り消したとき又は3年を限度として競争入札に参加させないときは、当該資格者にその旨を通知する。